

# きくちゆうき さん (平成18年3月卒業) イラストレーター/漫画家



## — 経歴 —

2016年	『SUPER どうぶつーズ』連載開始を機に漫画家デビュー
2020年	自身のTwitter (現 X) 上で4コマ漫画『100日後に死ぬワニ』を連載 #Twitter トレンド大賞 2020 で最多リツイート賞&最多いいね賞のW受賞 同作品の書籍版は35万部を突破
2024年	『100日後に死ぬワニ』の続編『100日後に死ぬ(×)ネズミ』を出版
2025年	『何かを掴んでないとどこかに飛んで行っちゃおうアザラシ』等キャラクター作品を展開 SEGA『SHINOBI』シリーズのコラボキャラクター制作 Eテレ「オハ！よ〜いドン」ビジュアル担当など多岐に渡りイラスト活動中

Instagram <https://www.instagram.com/yuukikikuchi>

X (旧 Twitter) <https://twitter.com/yuukikikuchi>

## — 本校入学を考えている方へのメッセージ —

はじめまして、工芸高校定時制インテリア科を卒業しましたきくちゆうきです。インテリア科では主に家具や建物の製図や設計製作などを学びました。

現在はイラスト制作の仕事をしています。学んだことはそこまで生きていないのかもしれませんが、工芸高校定時制に入学して、心から良かったと思っております。

夜に通う定時制ということもあり、入学当時は不安でした。「定時制高校」というワードだけで想像していたのは、漫画で出てくるような荒くれ高校と妄想していましたが入学してみるととっても平和。歳が離れたクラスメイトや、インテリア関係で働きたいと学ぶために入学した人など様々。インテリア科の授業では特殊な機材で木材加工したり、他の学校ではなかなか出来ないのではないかなと思えるようなこともありました。卒業した今はDIYが好きなので「工芸でもっとちゃんと教わっておけばよかった」「今こそ機材使いたい」とも思います。

先生方も素晴らしい方が多く、授業だけでなく部活や行事ごとでもお世話になりました。体育の授業では先生とチームを組みサッカーをしました。先生が上げたセンターリングから決めたシュートはそれは気持ちよかったです。

今でも親交のある仲間との出会いや経験など思い出は多々ありますが、一言で言うと工芸生活、とてもよかったです。素晴らしい高校はたくさんあると思いますが、また高校入学をするとなったら自分は工芸高校定時制を選択します。

入学を考えている方や迷っている方みんなそれぞれが最適な選択をしていただけたらと思います。ここまで読んでいただきありがとうございます。